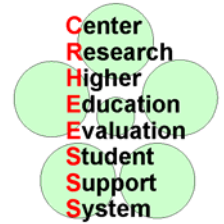


週刊センターニュース No.30



第30号(2004年10月4日)毎週月曜日発行
発行: 金沢大学 大学教育開発・支援センター
URL: http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/index.htm

共同学習会への話題提供のお願い

大学教育開発・支援センターでは、昨年度末より教育改善や法人化後の大学環境の変化など、多様な視点から、教職員の間で自由に議論できる場を提供すべく共同学習会を企画してきました。今後も皆様のご意見やご希望を反映させながら企画を進めて参ります。例えば、授業作りやFD関連の話題なども共同学習会で重点的に取り上げていきたいと考えております。共同学習会への大学教育についてのさまざまな話題の提供をお願いいたします。

共同学習会のご案内

第39回 日時: 10月6日(水) (16時10分~17時40分)

場所: 角間キャンパス総合教育棟南棟2階 大会議室

発表者: 上梨 清(学生部学生支援課長)

高畠 秋雄(学生部学生支援課学生相談係係長)

青野 透(大学教育開発・支援センター長)

題目: 「国立大学法人化と学生支援」

趣旨: 9月15日と16日の二日間、東京で「平成16年度メンタルヘルス研究協議会」(主催: 国立大学法人等保健管理施設協議会・文部科学省・独立行政法人日本学生支援機構・国立大学法人東京工業大学)が開催された。「国立大学・高専の法人化と学生支援」というテーマで、400名近くの国立大学・高専教職員が参加した。本学から出席した3名の教職員が、この協議会において議論されたことを中心に報告する。

第40回 日時: 10月13日(水) (10時30分~12時)

場所: 角間キャンパス総合教育棟南棟2階 大会議室

講師: 山田 実 教授(工学部教育方法改善委員会委員長)

題目: 「工学部のFDについて」

各学部のFD活動~共同学習会から

当センターが、各学部、部局で行われているFD活動に対してどのような支援が可能かを検討するために、各学部等において共同学習会においてFD活動の経緯、内容を紹介していただいている。9月14日には、薬学部FD委員長の鈴木永雄教授よりお話を伺った。薬学部では平成11年度よりFD活動を開始し、現在に至っている。学生による授業評価アンケートの実施や平成15年度で5回目を数えるFD研修会を通して、学生の学習能力を高めるための授業運営あるいは成績評価について議論が積み重ねられ、教官マニュアル「教師と学生」が発行されている。平成15年度のFD研修会では、現代学生に対応した教育改革の必要性が指摘され、Early exposure から Early interaction(教員との触れ合い)へのシフトなど、平成14年度から採用されている新力

リキュラムの運用や問題について議論されている。

9月21日には、文学部FD委員長の木越治教授より文学部のFD活動についてお話を伺った。文学部では、平成12年に文学部のカリキュラムや授業についての学生アンケートが実施され詳細な分析が行われている。「転学科、転学部を考えたことがある」と答えた学生が4割に達したことを受け、すぐに文学部内で副専攻制について議論が始まり、現在の法学部、経済学部にわたる3学部副専攻制度の実現に至っている。今後、副専攻制度の効果についてデータが蓄積されていくものと思われる。平成15年度より、教養教育機構FD委員会との合同も含めてFD研究会が3度実施されており、海外、国内の他大学のカリキュラム研究が進んでいる。

今後も、各部局で進んでいるFD活動について情報を集め、当センターとしてどのような有益な支援活動ができるかについて検討して行きたい。（文責 西山）

お知らせ

1. 月刊科学雑誌『日経サイエンス』（米国のScientific American誌の日本版）2004年11月号（9月25日発売）のブックレビュー欄に、「肉体と法の切っても切れない関係」と題して、『盗まれた手の事件 肉体の法制史』ジャン＝ピエール・ポー[著]野上博義[訳]法政大学出版局刊の書評を書きました。医療（特に移植医療）や法の歴史に関心をお持ちの方のご一読をお願いします。大学生協角間店にもあります（青野）。

2. 『読売新聞』の地方版に、9月30日より毎週土曜日、学生たちの今を伝える拙稿を掲載中です。市民の方々にもっと金沢大学のことを正確に知って欲しいと思って書いています。ご一読、ご批判をいただければ幸いです（青野）。

3. 後期もランチョンセミナーをご活用ください。10月中は大学祭のPRに使うよう学生たちに呼びかけているため（まだ希望が出てきていませんが）、11月以降に次のような内容の企画をお待ちしております（青野）。

ミニ講義

学部生・院生の論文（構想）発表、研究会・学会におけるプレゼンテーションの予行演習
各部局からの少し丁寧な広報

センター教員活動記録

2004.9.29 大学評価・学位授与機構 第3回試行的評価に関する検証委員会に出席（早田）